

# 助産師レター

滋賀県看護協会助産師職能委員会 VOL. 31 平成 28 年 4 月

日一日と暖かくなり、日中は気持ちのいい陽気となってきました。新しい年度を迎える準備にお忙しいことと思います。平成 27 年度、最後の助産師レターをお届けいたします。平成 28 年度も、助産師レターで様々な情報を発信していきます。ぜひ、ご活用していただきたいと思います。

## 職能委員長報告

平成 27 年度  
第 2 回全国助産師職能委員長会報告

平成 27 年 3 月 11 日 (金)

東京青山ダイヤモンドホールにて開催

午前の全体会のあと、午後から職能委員長会がありました。福井理事より、平成 27 年度重点政策・重点事業助産関連の報告がされました。平成 27 年度は何といても助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)レベルⅢ認証制度が始まったことです。来年度に向けて、さらに認証申請支援をしていきます。また、助産師職能委員会として、地域包括ケアシステム構築への取り組みでは、子どもと子育て世代に拡大し、NICU/GCU退院児とその家族に向けた在宅支援や研修会・シンポジウムを開催していきます。3 職能協同のもと、私たちの役割がますます必要となってきますので、よろしく願います。

(委員長：吉岡 千晴)

## ゆりかごタクシーについて



平成 25 年 10 月から運行開始しましたゆりかごタクシーも、平成 27 年 4 月からは全県で運行が開始しています。登録状況については、平成 28 年 1 月末で 3551 件となっています。今後も妊産婦さんの安心と安全のためにゆりかごタクシー運行への協力をしていきます。

## 平成 27 年度 助産師職能集会 助産師職能研修会開催報告



平成 28 年 1 月 9 日 (土)  
滋賀県看護研修センターにて開催

今年度は「産科ユニットマネージメント」をテーマに概要と現状報告、グループワークを行いました。

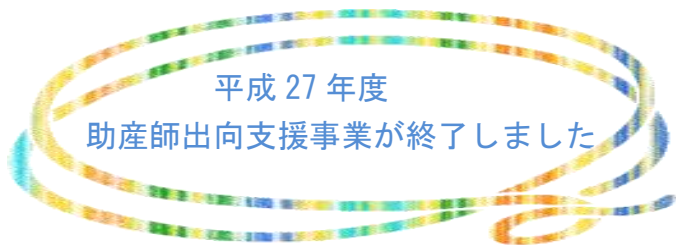
総論について滋賀県看護協会副会長 梅本範子氏より講義があり、高島市民病院 木村薫師長、大津赤十字病院 岡本美佐江師長より各施設の現状、今後の課題について報告をしていただきました。

安全な分娩を行うためにはゾーニングは不可欠であること、他科の入院患者の受け入れには一定の基準が必要であり、本来の産科業務に支障がないように組織全体での共通理解を得ることが必要であることを報告されました。その内容をもとにグループワークを行い、混合病棟化していく中で、「どのように助産師としてモチベーションを保つ、あるいはあげていくかはどこの施設でも課題となっていることが分かった」などの意見が出ました。

午後は、大津赤十字病院新生児科 中村健治先生を講師にお招きし、「新生児のフィジカルアセスメント～新生児の生理と起こりやすい異常」について研修をおこないました。

多くの資料と写真を見せていただきながら、あらためて自分の知識を確認するとともに、出生後の処置や観察する際のポイントを再度見直すことのできるとても充実した研修でした。(委員：角山尚美)





今年度は、出向支援事業が2か所に増え、大津市民病院から野村病院への出向にて18例、新たに加わった市立長浜病院から清水産婦人科で25例の正常分娩介助をすることができました。このことで、出向を経験した助産師たちは、自らの助産実践能力の向上と自分達の勤めている施設での課題発見につなげる事ができました。

また、分娩以外にも産後ケアや教室など貴重な経験をさせていただき、温かく迎え入れていただいた出向先のみなさんとの交流もでき、とても元気に終了しました。

県事業として平成28年度も継続されるため、次の出向助産師へつなげる機会となると良いと思います。今後も継続して支援していきますので是非、滋賀県看護協会出向事業検討委員会へ声をかけてください。

### 助産師キャリアアップ応援事業

平成27年12月19日(土)

滋賀医科大学医学部付属病院

D棟1階多目的室



#### 中堅・エキスパート助産師研修

臨床助産教育として「新人助産師・後輩教育」について研修委員による講義を行ないました。午後からは大石時子先生による「助産師のためのフィジカルアセスメント」を受講しました。公開講座であり、県下から16名の受講生が熱心に聴講しました。日頃の助産実践に役立つ意義深い研修でした。

#### 新人・中堅・エキスパート助産師合同研修

平成28年2月27日(土) 閉講式

新人21名、エキスパート助産師7名が受講しました。助産師会副会長でもある山本助産院の山本時子先生による基調講演「今、求められる助産師のス

キルとは「見る・聴く・触れる・感じ取る～フィジカルアセスメント～」がありました。講演の中で助産師としてコミュニケーション技術を磨くと助産師の仕事が楽しくなることや今までの経験から培われた技やポイントを具体的に教えていただきました。



午後からは受講生たちの合同評価会があり、自分たちの学びや次年度への抱負などの発表がありました。達成感たっぷりの発表であり、今後の助産師の活躍に期待したいと思いました。

(委員 岡本 美佐江)



## 注目!

### 研修会のお知らせ

場所：滋賀県看護研修センター

★ 平成28年7月8日(金)

9:50~16:00

「産婦人科診療ガイドラインに基づいた胎児心拍 モニタリングの判読と対応の実際を学ぼう」

講師 榊原記念病院 桂木真司

★ 平成28年8月19日(金)

9:20~16:30

「助産師教育の現状と実習指導者に求められる教育的役割 ～助産学実習における学生の学びに果たす指導者の役割」

講師 元滋賀県立大学 渡邊香織先生  
聖泉大学 井上佳子先生